

P T A役員と生徒会執行部の懇談会を実施しました！



9月30日（月）の放課後、P T A役員と後期生徒会執行部との「意見交換会」を実施しました。

この取組は、生徒がP T A活動について理解を深め、P T Aに望むことについて思いを伝えたり、それを受け、P T Aが生徒へのサポートをどのように進めていけばよいか等について考える場になればと、昨年度から実施しているものです。

自己紹介では、後期生徒会長の釈 悟史君が「東高が大好きで、自分のような東高大好き生徒を増やすために会長に立候補しました」と語り、P T Aの方々との共感を得ていました。

また、P T Aの方からは「P T Aと生徒会の活動上の悩みが共通している」「OB、OGとして、生徒の皆さんの快適な環境作りに少しでも貢献したい」と言った保護者の思いが寄せられました。

その後、生徒から「購買の復活」「生徒玄関への傘立ての設置」「教室の窓への網戸の取付」「視聴覚機器の刷新」など具体的な要望がいくつか挙げられました。

川村寿裕P T A会長は、「すぐに出来ることと、細かな手順を踏んでからでないといけないことがあるが、今後のP T Aの会合では是非検討していきたい」と、生徒の要望一つ一つに真摯に耳を傾けていました。



生徒との意見交換後は、通常の「P T A役員会」に切り替えられ、「P T A全国大会の報告」「各部・各学年からの中間事業報告」「周年事業の進捗状況」「研修会の日程」などについて確認や審議がなされました。

保護者と生徒が直接話すことによって、互いに初めて知ることが随分あったようです。今後もこの取組を継続していきます。